

全労協fax情報

NO.1722

2016年5月2日(月)
全労協事務局発行
TEL 03-5403-1650

87回メーデー、団結の力を
労働法制改悪阻止・憲法9条を守る闘いへ！

5・11 雇用と暮らしの底上げアクション

5月11日(水) 18:30～ 日比谷野外音楽堂 (銀座デモ)

明日を決めるのは私たち—政治を変えよう

6・5 全国総がかり大行動

6月5日(日) 14:00～ 国会包囲大行動 (全国各地)

晴天の下で5月1日、東京・日比谷野音の他、全国各地でメーデーが開催され多くの仲間が集い、安倍政権が進める平和の破壊、生活と権利破壊に対決するために労働者は団結して、闘いを大きく前進させることを誓い合った。メーデーの起源は闘いの歴史であり、闘いなくして権利は守れないことを再確認した。

安倍首相は7月参議院選挙では憲法改正を争点にし、参議院でも自民・公明党で三分の二の議席を獲得することを明らかにしている。一方、労働者を甘言でもって欺く為に『同一労働同一賃金』『時間外労働の規制』などを進めると言いながら残業代ゼロ＝過労死促進、定額働かせ放題の労働基準法改悪や、「首切り自由」のために、解雇の金銭解決法を制定しようと準備を進めている。

そして、昨年9月強行採決した集団的自衛権行使を容認する戦争法を3月29日に施行し、日本を戦争ができる国へと転換させている。

私たちは日本社会が根底から覆され、平和と安心して働ける社会を失うかもしれない大変厳しい時代に直面している。私たちは天皇制全体主義の呪縛から敗戦によって転換し、労働組合の建設を中心にして民主主義の実践、生活の向上と権利の拡大を獲得してきた歴史がある。いま、労働組合こそ、時代の転換に果敢に立ち向かうことでなければならない。連休の中ではあるが、5月3日の憲法集会を成功させ、闘いを大きく広げ、安倍首相の退陣に向けて全力をあげよう。

アベ政権はもう嫌だ!

〜次に来る安倍の「労働自由」と「憲法改悪」を阻止しよう〜

5・11 雇用と暮らしの底上げアクション

@日比谷野音

2016年5月11日(水)
午後5時30分 開場
午後6時30分 開会
午後7時45分 デモスタート

- ◆なくせ! ブラック企業・ブラックバイト!
- ◆なくせ! 賞金差別! パーティも今すぐ時給1500円!
- ◆守れ! 1日8時間労働!

日比谷野音5・11アクション実行委員会
お問い合わせ先 TEL 03-3680-5311(司報法律事務所)